

# 令和2年度 学校自己評価システムシート (県立富士見高等学校) w20

目指す学校像	規律ある落ち着いた環境で、生徒一人一人にきめ細やかに指導を行い、地域に開かれ信頼される学校
--------	---

重点目標	<p>1 生徒理解に基づきながら、「明るく挨拶」「身だしなみを整える」「時間を守る」を基礎とした、基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上を図り、豊かな人間性と社会性を育む。</p> <p>2 きめ細やかな学習指導・進路指導を行い、確かな学力を育成するとともに、生徒一人一人の進路希望を実現させる。</p> <p>3 学校行事や部活動等及び地域貢献を通じて、社会の一員としてたくましく生き抜く体力と気力を育む。</p>
------	--

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	5名
	生徒	2名
	事務局(教職員)	6名

学校自己評価						
年度目標				年度評価(2月1日現在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度
1	<p>〔現状〕 全教職員の共通理解の下、規範意識の向上と基本的な生活習慣の確立に向けた取組みが生徒に浸透している。中途退学者は減少。</p> <p>〔課題〕 ・自分で考えて、自ら行動できる人物へと成長させていきたい。 ・人間関係形成力を育成するとともに心や家庭の悩みを抱える生徒に対する相談を行う。</p>	自立した人物へと成長させる指導を推進する。	<p>①全教職員の連携による積極的な生徒指導と保護者との連携により、納得させながら生徒を成長させる。</p> <p>②自立した生徒を育成する生徒指導の方法を研究する。</p> <p>③県教委指定の「自立支援事業」やSC、外部機関と連携し、生徒・保護者の教育相談等に応える。</p>	<p>①②③</p> <p>・遅刻者・欠席者・早退者数減少。</p> <p>・問題行動による指導件数減少。</p> <p>・中途退学者数減少。</p>	<p>ほぼ達成できた。</p> <p>・遅刻者、欠席者、早退者とも減少した。1学期には、3年生の出席率が99%を超えるクラスが7クラス中6クラスとなった。</p> <p>・問題行動による指導件数は前年比6件減少。 (前年比27.3%減)</p> <p>・中途退学者数は減少した。 (前年比9.1%減)</p>	A
2	<p>〔現状〕 授業態度は落ち着いており、生徒の取組み状況も向上している。進路指導部を中心にきめ細やかな指導を実施し、一人一人の進路希望実現を果たしている。</p> <p>〔課題〕 ・基礎学力の定着化及び主体的な学習の推進を更に進める。 ・未習得の「学びもれの穴」は個人で異なるため、スタディサプリなどを活用した学習を促進する。 ・特進クラスの学習内容の特化を進める。</p>	<p>1 わかる授業、主体的に参加する授業を徹底する。</p> <p>2 特進クラスの有効性を高める。</p>	<p>1 ①個々の生徒の学力・理解力に応じた指導を行う。</p> <p>1 ②見通しを立てながら学習する生徒の姿勢の育成に向けて授業互見などを行う。</p> <p>2 特進クラスを特化した教育課程を編成し、学習内容のレベルを上げる。</p>	<p>1 生徒の授業アンケート結果が前年度比で向上したか。</p> <p>1 主体的・計画的に学習する姿勢が養われたか。</p> <p>2 特進クラスについて、実効性のある教育課程を編成し、指導内容が向上したか。</p>	<p>1 ①生徒の授業アンケート結果は9割以上が肯定的評価。</p> <p>1 ②授業に対し「見通しを立てての取組」「きちんとした態度」の回答が9割を超えている。概ね達成した。</p> <p>2 令和4年度に向け、教育課程を編成した。有効性向上については、未達成である。</p>	B
3	<p>〔現状〕 学校行事・PTA活動等への参加者が増加している。多くの保護者が本校に入学させて良かったと回答している。</p> <p>〔課題〕 ・生徒の主体性を育て、部活動などに積極的に参加させ、社会の一翼を担う人物へと成長させたい。 ・本校の良さを様々な角度から伝え、学校のファンを増やす。 ・入学志願者について、女子の志願者を増やし、男女比をほぼ同じにしたい。</p>	生徒の活動及びPTA活動の活性化	<p>①配付するプリント・文書をわかりやすく、明確にする。</p> <p>②部活動や近隣学校交流会などの地域交流において、生徒の主体的な活動を促進する。</p> <p>③情報提供などにより保護者の本校理解度を向上させる。</p>	<p>①②③生徒・保護者アンケート結果。</p> <p>②生徒の部活動加入率上昇。</p> <p>③保護者の学校行事・PTA活動等の参加者数増加。</p>	<p>2、3年生保護者の肯定的回答8割超、1年生は8割を下回ったが、概ね達成できた。</p> <p>②部活動の加入率は減少した。(前年比8ポイント減)</p> <p>③COVID-19の影響で各学校行事が中止となり、保護者の参加はなかった。</p>	B
		入学志願者数増加	<p>①本校全体の良さ、特長や運動部・文化部の活動を積極的に発信する。</p> <p>②学校案内の一新や全教職員による中学校訪問等により積極的に広報活動を行う。</p>	<p>①②</p> <p>・学校説明会参加者数増加。</p> <p>・入学志願者数増加、特に女子の志願者が増加したか。</p>	<p>現時点での状況は未達成。</p> <p>・全3回の学校説明会参加者数は290人に上ったが、前年比8.8%減少した。</p> <p>・学校説明会参加中学生の男女比の割合は、前年度実績より変化が見られ、ほぼ半々の比率となった。</p>	B

学校関係者評価	
実施日	令和3年2月9日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<p>・コロナ禍でも元気に登校している生徒の姿に富士見市民は「富士見高校は安心・安全な学校」と評価している。</p> <p>・遅刻、欠席、問題行動、退学者数の減少については、学校外での生徒の生活態度が良くなり、近隣も評価している。出席率の高さは、生徒が学校へ行くことを楽しみにしている裏付けと捉えられる。</p> <p>・個性と社会性を向上させる取組を一層進めてほしい。</p>	
<p>・学年が上がるごとに自ら自己を伸ばそうとする意欲が高まっている。</p> <p>・進路指導では、決定の速さとデータ化された資料から、学校の熱心に取り組む姿勢が伺える。</p> <p>・各種評価シート(学校、分掌、学年、委員会、教科)は多面的多角的に記載されていて、学校運営の基盤がしっかりしていることを強く感じる。</p> <p>・「個人の将来を育てる指導」や「学校が学び続けている」ことを発信すべき。現在の日本社会が必要としている「力」に合致している学校である。</p> <p>・朝の正門指導を継続してほしい。</p>	
<p>・新しいことを学ぶことの楽しさを知ることが人生を豊かにする。様々な背景を抱えた生徒に学ぶことの楽しさを伝えてほしい。</p> <p>・進路指導では必要に応じて外部業者を活用し、教育力向上につなげている。開かれた学校であることが理解できた。</p> <p>・授業見学で、少人数制・習熟度別で学力が向上していることが分かった。</p> <p>・今年度、中高連携で募金活動を依頼し実現した。中学生は「やってよかった」と感想を持った。地域交流の評価はAでもよいのではないかと。</p>	